

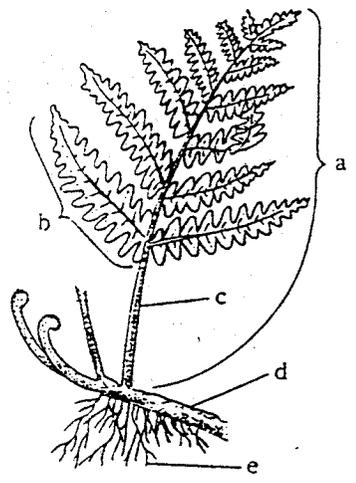
クラス \_\_\_\_\_ 名前 \_\_\_\_\_

実施日 / 得点 /100

1

図はワラビのからだのつくりをスケッチしたものである。これについて、次の問いに答えなさい。

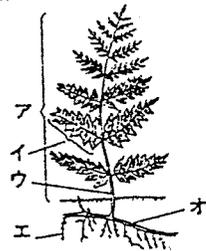
- (1) ワラビのからだ全体で根、茎、葉にあたる部分を図の a ~ e から選べ。 根 ( ) 茎 ( ) 葉 ( )
- (2) 胞子のうは葉の表、裏のどちらについているか。 ( )
- (3) 胞子が地面に落ちると発芽してハート型をした植物体になるが、これを何というか。 ( )
- (4) シダ植物は、何でなかまをふやしているか。 ( )



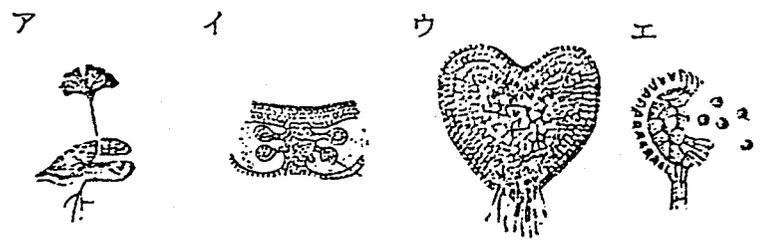
2

下の図は、成長したシダで、図は、成長するまでのシダの体の一部を示したものである。これについて、次の問いに答えなさい。

図I



図II



- (1) シダの茎にあたるのは、図のア~オのどこか。 ( )
  - (2) 図のエは何か。 ( )
  - (3) 図のエはシダの体のどの部分にできるか。 ( )
  - (4) 図を成長したシダになるまでの正しい順に並べ、記号で答えよ。 ( )
  - (5) シダのなかまを、次のア~オから選び、記号で答えよ。 ( )
- ア イチョウ    イ タンポポ    ウ ススキ    エ スギナ    オ アオサ

3

右の図は、ワラビの生活の移り変わりを示したものである。次の問いに答えなさい。

(1) ワラビのなかまを何植物というか。

( )

(2) ワラビの茎はどの部分か。ア～エから1つ選べ。

( )

(3) B、C、Dは何か。それぞれの名前を書け。

B ( ) C ( )

D ( )

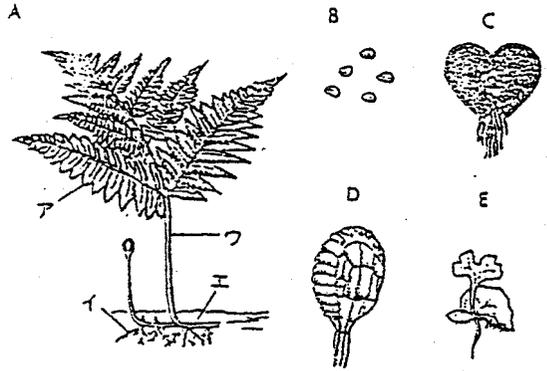
(4) A～Eを生活の移り変わりの順に並べるとどうなるか。Aから順に記号で書け。

( A )

(5) 次のア～オから、ワラビのなかまを2つ選び、記号で書け。

( ) ( )

ア ゼンマイ イ イネ ウ スギ エ ユリ オ スギナ



4

次の図は、代表的なコケ植物のからだのつくりを示したものである。問いに答えよ。

(1) このコケ植物の名前を書け。

( )

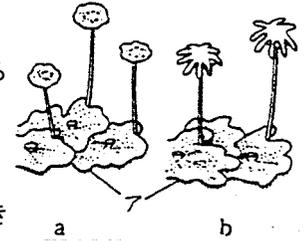
(2) コケ植物は雄株と雌株に分かれている。胞子ができる株はどちらか。また、図ではa、bのどちらに胞子ができるか。

( ) ( )

(3) 図のアの部分には根のように見えるが、実際はどのようなはたらきをしているか。簡単に書け。

( )

(4) コケ植物は、どのような場所に生活しているか。( )



5

図はコンブのからだのつくりを表したものである。

次の問いに答えよ。

(1) 図のAは根のように見えるが、水を吸収するはたらきはあるか。

( )

(2) Bの部分には水を運ぶしくみがあるか。

( )

(3) 海ソウのからだには、根、茎、葉の区別があるといえるか。

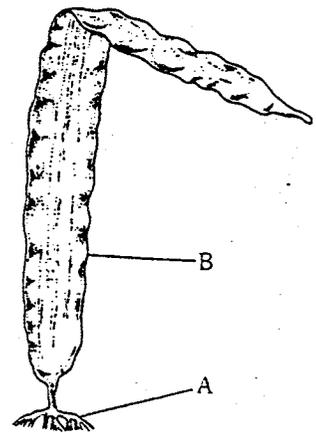
( )

(4) 海ソウのなかまは、何によってなかまをふやすか。

( )

(5) 海ソウやアオミドロ、ケイソウなどのなかまをまとめて何というか。

( )



6 右の図の植物について、次の問いに答えなさい。

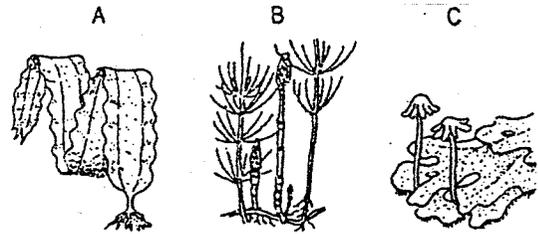
(1) Aの植物名を書け。( )

(2) 次の ~ にあてはまるものをA~Cからそれぞれすべて選べ。

水中で生活するもの。( )

発達した根や茎をもっているもの。( )

日光が当たらないところでは生きていけないもの。( )



7 光合成のできる植物について、次の問いに答えよ。

(1) 次のア~エの植物を進化(発達)してきた順に記号で並べよ。

( )

ア コケ植物      イ シダ植物      ウ ソウ類      エ 種子植物

(2) コケ植物について、次の ~ の問いに

コケ植物は、根・茎・葉の区別がはっきりしていない。地面にへばりつくだけのはたらきをもった(ア)はあるが、根としての大切なはたらきはしない。そのために、水などは体の(イ)全体で吸収する。また、(ウ)でふえるため、コケ植物は(エ)地面でしか生活できない。

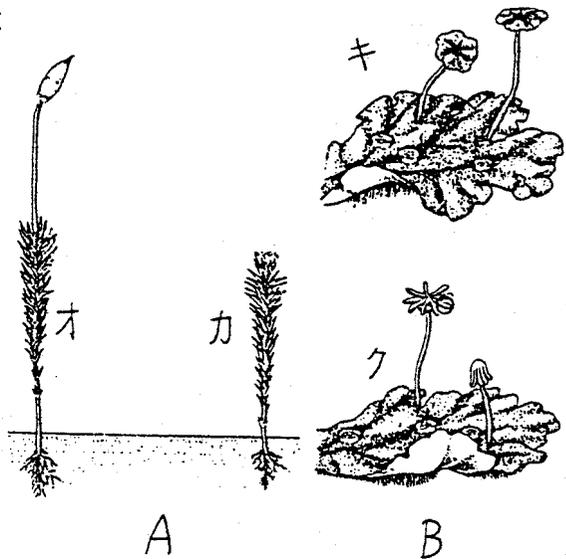
ア~エの( )にあてはまる語句を書け。ただし、エは地面の状態を表すことばである。

ア( )      イ( )      ウ( )      エ( )

右図のオとカをあわせたとのがA、キとクをあわせたとのがBである。A、Bそれぞれのコケの名前を書け。      A( )      B( )

A、Bそれぞれの雌株(めかぶ)はオ~クのうちどれか。記号で答えよ。

Aの雌株( )      Bの雌株( )



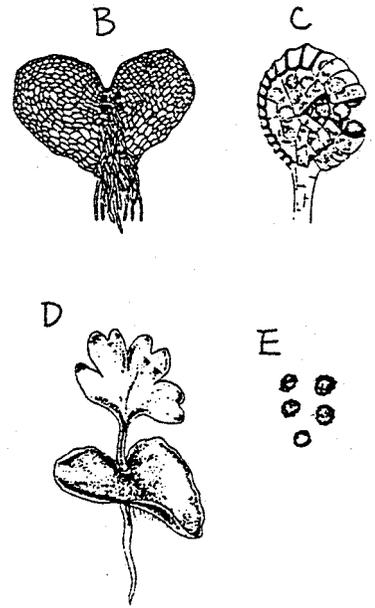
(3) シダ植物について、次の  
シダの一生がわかるように、  
Aから始めて成長していく順  
になるよう、右図のA～Eを  
ならべかえよ。

(A  
右図のBとCをそれぞれ何  
というか。名前を書け。

B ( )  
C ( )

次の文のAには、あては  
まる語を、イには( )る  
内の正しい記号を答えよ。

シダの茎は地中に入っているので(A  
イ(a, b, c, d)の部分である。



)とよばれ、それはAの

(4) ソウ類について、次の  
の問いに答えよ。

A、Bのソウ類の名前を書け。

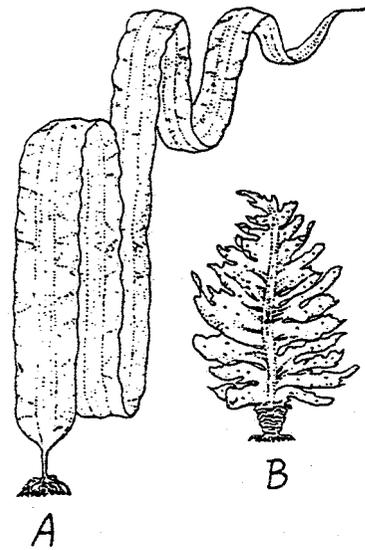
A ( )

B ( )

次の文のAは( )内  
から正しいものを選び、イ、  
ウの( )には、あては  
まる語をそれぞれ書け。

AやBは根・茎・葉の区別が  
ないので、水を吸収しやすいよ  
うにA(海水中・淡水中・陸上)  
で生活している。また、AやB

は(イ )でふえるが、ケイソウは(ウ )してふえる。



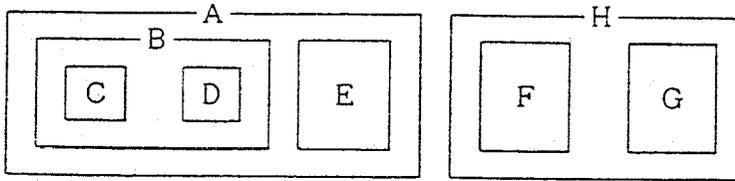
(5) 次のア～キの植物を、コケ植物、シダ植物、ソウ類に分けて、記号で答えよ。

ア チョウチンゴケ	イ テングサ	ウ アナアオサ	エ ノキシノブ
オ シシガシラ	カ ジャゴケ	キ スギナ	

コケ植物( ) シダ植物( ) ソウ類( )

8

植物を、次のA～Hのように分類した。これについて、次の問いに答えよ。



(1) 次のア～キの植物はC～Hのどれか。記号で答えよ。

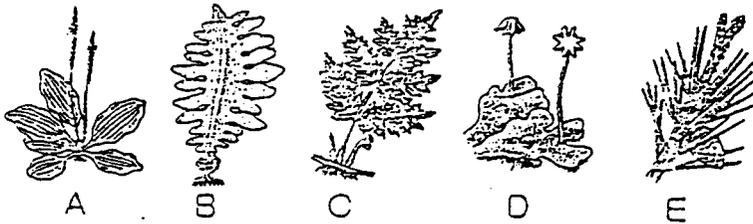
- ア イチョウ ( )      イ ワラビ ( )      ウ イネ ( )  
 エ ゼニゴケ ( )      オ タンポポ ( )      カ ツユクサ ( )  
 キ アブラナ ( )

(2) 図のA～Gのグループにあてはまる分類上の名前を書け。

- A ( )      B ( )      C ( )      D ( )  
 E ( )      F ( )      G ( )

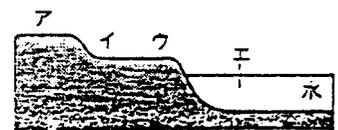
9

下の図の植物について、次の問いに答えなさい。



(1) A～Eの生物は、おもに、どこに生活しているか。右のA～Eの中からそれぞれ選べ。

- A ( )      B ( )      C ( )      D ( )



(2) D、Eのなかまをそれぞれ何と呼ぶか。

- D ( )      E ( )

(3) 胚珠が子房につつまれている植物はどれか。記号で答えよ。 ( )

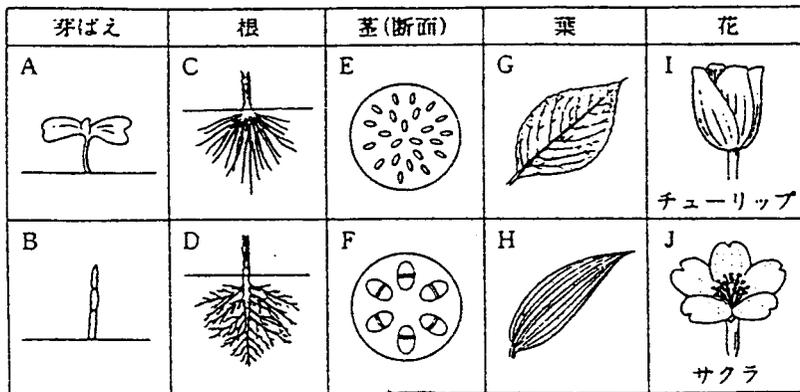
(4) 胚珠がむきだしになっている植物はどれか。記号で答えよ。 ( )

(5) 次の ~ の植物は、A～Eのどのなかまに属するか。

- スギナ ( )      サクラ ( )      テングサ ( )  
 スギ ( )      イネ ( )

10

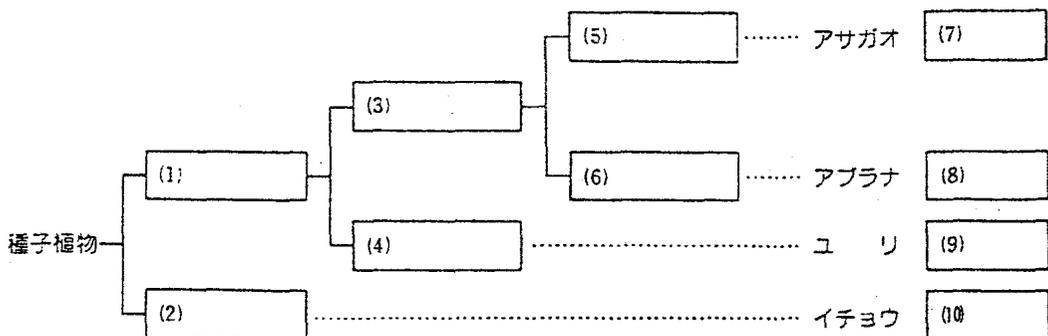
下の図は、種子植物のうちのあるなかまの植物の芽生え・根・茎の断面・葉、花の特徴を示したものである。次の問いに答えなさい。



- (1) Aのような芽生えをする植物のなかまを何というか。 ( )
- (2) Bのような芽生えをする植物の根・茎・葉・花はどうなるか。図のC～Jからあてはまるものを選び、記号で答えよ。 根( ) 茎( ) 葉( ) 花( )
- (3) 次のア～クの植物の中から、Aの芽生えをするものを選び記号で答えよ。( )  
ア ワラビ イ アサガオ ウ イネ エ ユリ オ カボチャ カ マツ  
キ スギナ ク ムギ

11

下の表は、種子植物の分類を示している。(1)～(6)へはA群とB群から1つずつ適当なものを選び、記号で答えよ。また、(7)～(10)へはC群から植物を選び、記号で答えよ。



〔A群〕

- ア 子葉は1枚  
イ 子葉は2枚  
ウ 胚珠は子房につつまれていない。  
エ 胚珠は子房につつまれている。  
オ 花びらはくっついている。  
カ 花びらはくっついていない。

〔B群〕

- キ 被子植物  
ク 裸子植物  
ケ 合弁花  
コ 離弁花  
サ 双子葉類  
シ 単子葉類

〔C群〕

- ス マツ  
セ イネ  
ソ サクラ  
タ タンポポ

12

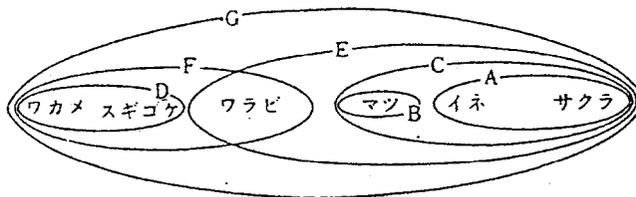
次の表は、植物をいろいろな特徴（目印）をもとに分類したものである。これについて、次の各問いに答えなさい。

光合成	花が	ふえ方	子房	維管束	生活場所	葉脈	花びら	植物の分類			
する	ア	ア	ア	ア	ア	①	③	種子植物	⑤	⑥	サクラ
	イ	イ	イ	イ	イ		④				タンポポ
	ウ	ウ	ウ	ウ	ウ	②	⑦				アヤメ
	エ	エ	エ	エ	エ		⑧	イチヨウ			
	オ	オ	オ	オ	オ	胞子植物	⑨	イヌワラビ			
	カ	カ	カ	カ	カ		コケ類	ゼニゴケ			
	キ	キ	キ	キ	キ		ソウ類	ワカメ			
	ク	ク	ク	ク	ク		菌類	マツタケ			
しない	ク	分裂	ク	ク				細菌類	乳酸菌		

- 花が咲くものと咲かないものに分けるにはア～クのどこで分けたら良いか。 ( )
- 胞子でふえるものと種子でふえるものに分けるにはア～キのどこで分けたら良いか。 ( )
- 子房があるものとなないものに分けるにはア～クのどこで分けたら良いか。 ( )
- 維管束があるものとなないものに分けるにはア～クのどこで分けたら良いか。 ( )
- 生活場所を陸上と水中に分けるには、ア～カのどこで分けたら良いか。 ( )
- 、 、 、 、 に適当な語句を書きなさい。  
( ) ( ) ( ) ( )  
( )

13

下の図は、身近な植物をいろいろな特徴によって、A～Gのグループに分類したものである。これについて、次の各問いに答えなさい。



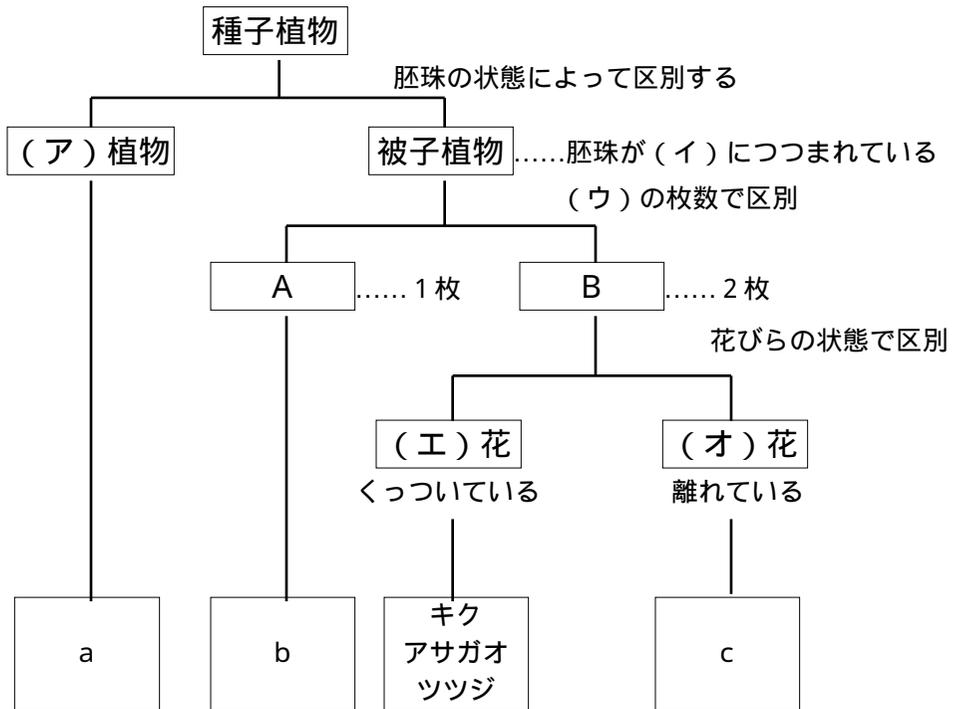
- Aのグループにだけあてはまる特徴を、下のア～ケから選び記号で答えよ。 ( )
- Dのグループにだけあてはまる特徴を、下のア～ケからすべて選び、記号で答えよ。  
( )

- (3) A ~ Cのグループだけに共通してあてはまる特徴を、下のア~ケから選び、記号で答えよ。 ( )
- (4) DとFのグループに共通してあてはまる特徴を、下のア~ケからすべてを選び、記号で答えよ。 ( )
- (5) Eのグループにあてはまる特徴を、下のア~ケからすべてを選び、記号で答えよ。 ( )

- ア 体の表面全体で水を吸収する      イ 自分で栄養分をつくる  
 ウ 自分で栄養分をつくらない      エ 子房がない      オ 子房がある  
 カ 種子でふえる      キ 胞子でふえる      ク 根、茎、葉の区別がある  
 ケ 根、茎、葉の区別がない

14

次の種子植物の分類表を見て、下の(1), (2)の問いに答えよ。



- (1) 分類表のア~オにあてはまる語を書け。  
 ア ( )      イ ( )      ウ ( )  
 エ ( )      オ ( )
- (2) a ~ cにあてはまる植物の例を下のカ~ソの中から選び、記号で答えよ。  
 カ イネ      キ タンポポ      ク マツ      ケ アヤメ      コ サクラ      サ ユリ  
 シ アブラナ      ス スギ      セ ツバキ      ソ イチョウ
- a ( )      b ( )      c ( )